

サッカー競技・競技要項

- 1 期 日 令和4年11月26日(土曜日)・27日(日曜日)
- 2 会 場 ひたちなか市笠松運動公園球技場、水戸市根本町サッカー場
- 3 協議種別 小学生男子・女子 ※平成10年度より男女共通
- 4 チーム編成及び参加人数
各市町村代表1チーム単位団とする。ただし会場市町村は1チーム単位団追加できる。引率責任者1名、代表指導者1名、指導者1名、帯同審判員1名、選手16名の計20名とする。
- 5 参加資格 (1) 令和4年度茨城県スポーツ少年団に登録している選手であること。
(2) チームは、原則単位団とする。但し各団の都合により合同チームで活動している団は出場を認める。但し、選抜・補強チームは認めない。
(3) 参加者は必ず令和4年度スポーツ安全保険に加入済みのものであること。
(4) 引率責任者、代表指導者及び指導者のうち2名以上は、「”少年団の理念を学んだ”JSPO公認指導者資格保有者」であること。
- 6 競技方法 本競技要項に定める事項を優先し、当該年度の(公財)日本サッカー協会「8人制サッカールール」による。ただし、「8人制競技規則」に記載のない場合は2021/2022年サッカー競技規則による。
(1) 1日目の予選を10ブロックによるリーグ戦で行い、各ブロックの第1位のチーム、各会場の2位チームが2日目の決勝リーグに進む。各会場の2位チームはワイルドカードによる選出とする。
(2) 試合時間と順位の設定: 試合時間は40分(前後半各20分、ハーフタイム5分)
リーグ戦の順位は勝ち点(勝ち3点、分け1点、負け0点)の多いチームを上位とする。
なお、勝ち点の合計が同一の場合は次により順位を決定する。
①得失点差の多いチーム ②総得点の多いチーム
③当該チーム同士の対戦成績 ④抽選
※ワイルドカードについては③以外は同様とする。
(3) 本大会においては、競技者数が8人に満たない場合は試合を開始しない。
そのチームは0対3の負けとする。試合中に8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
(4) フィールドの大きさは68m×50mを基本とする。
 - ・ペナルティーエリア=12m
 - ・ペナルティーマーク=8m
 - ・ペナルティーアーク=半径7m
 - ・センターサークル=半径7m
 - ・ゴールエリア=4m
 - ・ゴールの大きさ=少年用(W5m×H2.15m)
 - ・交代ゾーン(ベンチ側)=ハーフウェーラインから左右3m
(5) 審判員は1人の主審と1人の補助審判員で行う。
 - ・審判員は必ず審判服(シャツ・ショーツ・ソックス)を着用すること。
(6) 交代できる選手数: 8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - ・交代要員はユニフォームと異なる色の上着(ビブス等)を着用すること。
(7) 競技者が交代要員と交代する場合、次の通り行う。
 - ・交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。
 - ・交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。
 - ・交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
 - ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入れ替わることができる。

ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上で、どこからフィールドを離れてもよい。

- (8) ベンチに入ることの出来る人数:11人(交代要員8人、役員3人)
- (9) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるためにフィールドに入場できる人数:2名以内
- (10) 警告 ①警告処分:本大会の異なる試合で警告を2回受けた者は、次の試合に出場できない。
- (11) 退場 ②退場処分:次の試合に出場できない。
 - ・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
 - 主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (12) 指導者へ警告・退場
 - ・指導者(監督・コーチ役員他)が判定に対して異議を唱えたり、選手にたいして罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により警告・退場処分となる。その後の処置は、本部へ報告し対応を委ねる。また、(公財)茨城県サッカー協会第4種委員会の規律委員会へも報告する。

7 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)についてはについては、正のほかに副として、正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを用意し、各試合に必ず携行すること。フィールドプレーヤーがゴールキーパー時に着用するビブスについては、正・副ユニフォームと色彩の異なるものを用意すること。
- (2) フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームにビブス着用で対応を可とする。ただし、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームを着用すること。
- (3) その他の事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

8 表 彰 決勝リーグ各ブロックの優勝・準優勝・第3位に賞状を授与する。

9 そ の 他

- (1) 大会中の事故、けが等の処置はチーム代表者に一任する。
- (2) 参加する選手は、保護者及び学校長の承諾を得ていること。
- (3) 参加する選手は、スポーツ安全傷害保険に加入済みであること。
- (4) 参加チームは、各々の第1試合開始50分前に会場責任チームにて受付を行うこと。
- (5) 選手・指導者は健康チェックシートを受付時に提出すること。
- (6) 施設利用者名簿について受付時に提出すること。
- (7) 観戦者(応援者)については、各会場の責任者の指示に従う事。
- (8) ユニフォームの色は、当該チームで協議決定し試合に挑むこと。
(全チームによるミーティングは行わない)
- (9) 試合球は公認4号球とし、1日目は各自持ち寄りとし、2日目の試合球は大会本部で用意する。
- (10) 参加チームは1名の審判員を帯同すること。

10 競技に関する問合せ(悪天時の問合せ含む)

小雨決行ですが、悪天時の開催態度決定は、当日午前6時とします。

・茨城県サッカー協会

第4種事務局 木村 勤 携帯電話:090-4523-3683